

平成22年1月22日
まちづくり局

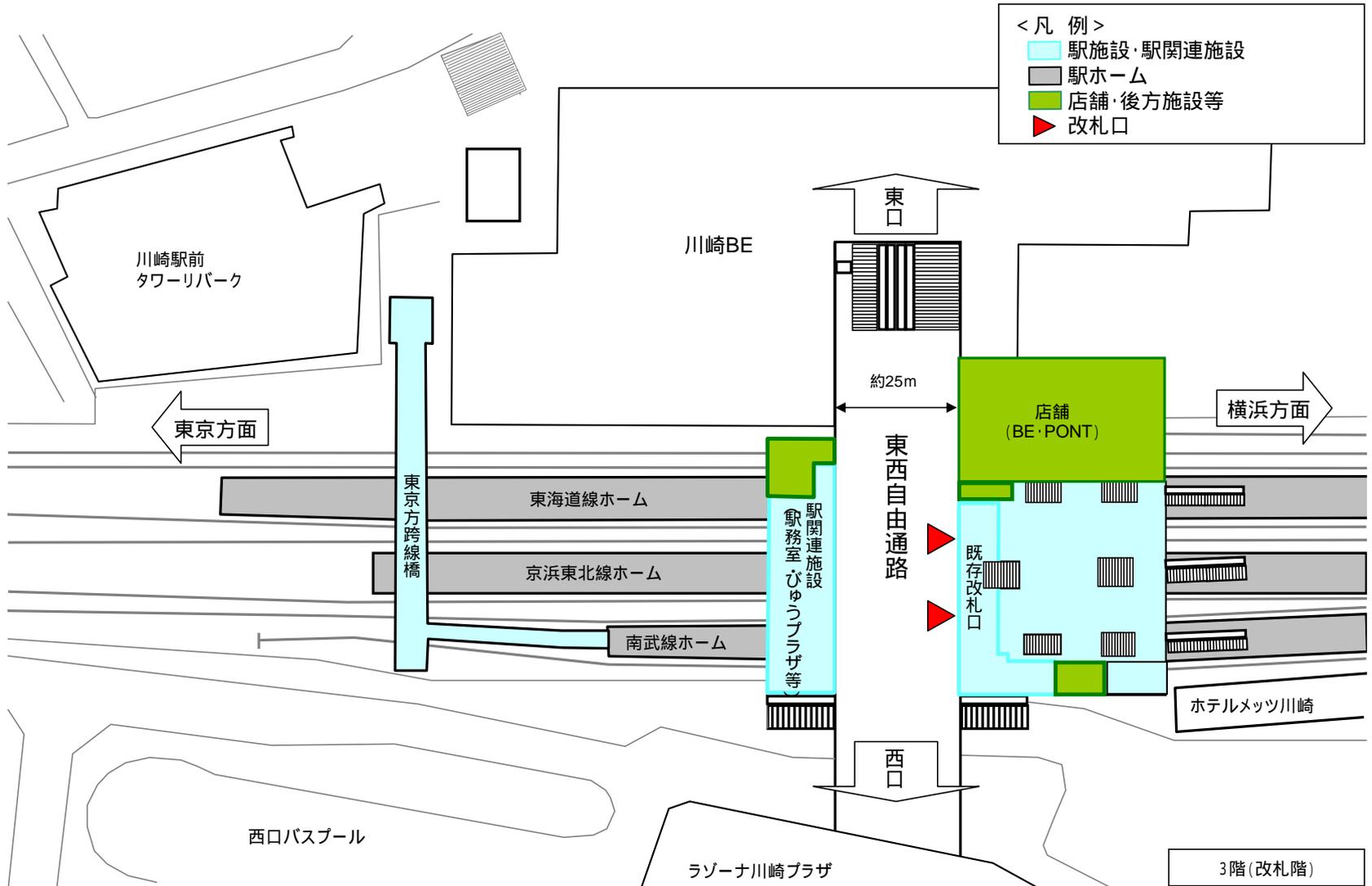
川崎駅北口自由通路等整備事業の進捗状況について

<資料目次>

- | | |
|---------|----------------|
| 資料1 - 1 | 現況図 |
| 資料1 - 2 | 駅機能の移設図 |
| 資料1 - 3 | 中央北臨時改札設置時の配置図 |
| 資料1 - 4 | 整備構想図1（完成時） |
| 資料1 - 5 | 整備構想図2（完成時） |
| 資料2 | 「基本覚書」の概要 |

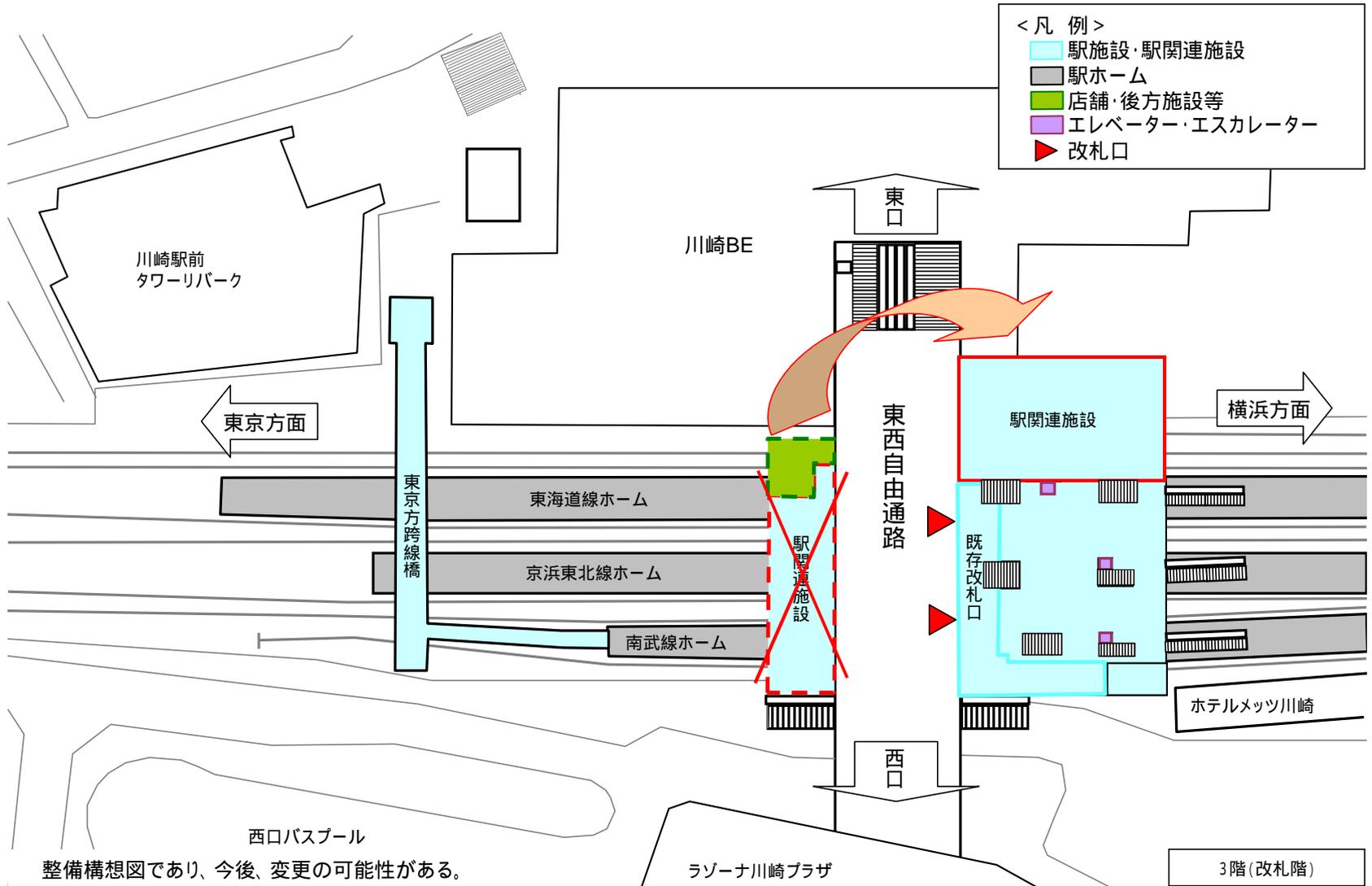
現況図

資料1 - 1



駅機能の移設図

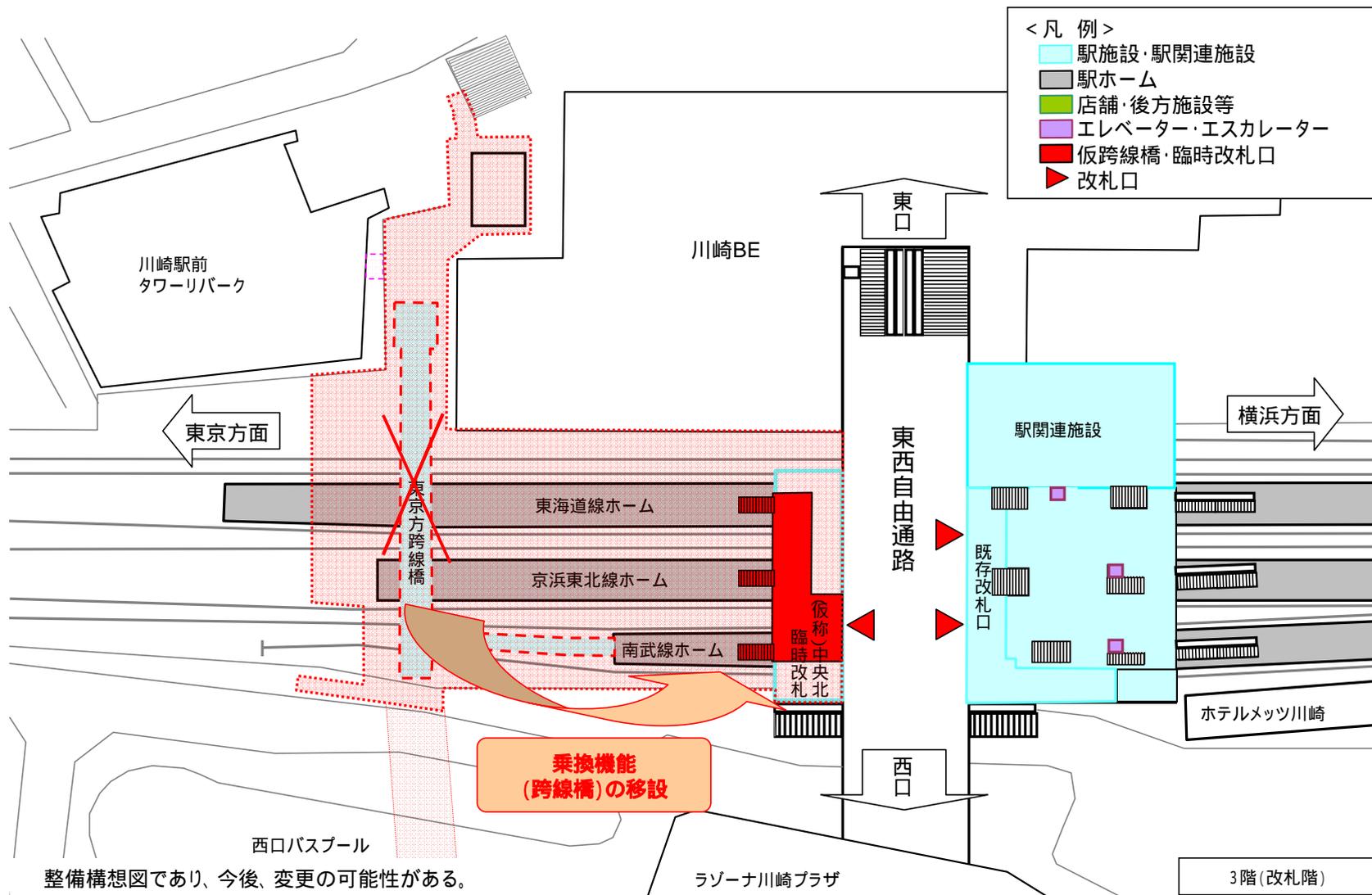
資料1 - 2



整備構想図であり、今後、変更の可能性がある。

中央北臨時改札設置時の配置図

資料1 - 3



整備構想図1 (完成時)

資料1 - 4

- < 凡 例 >
- 北口自由通路
 - 駅施設・駅関連施設
 - 店舗・店舗内通路・後方施設等
 - エレベーター・エスカレーター
 - 改札口



整備構想図であり、今後、変更の可能性はある。

新設3階(改札階)

整備構想図 2 (完成時)



< 凡 例 >

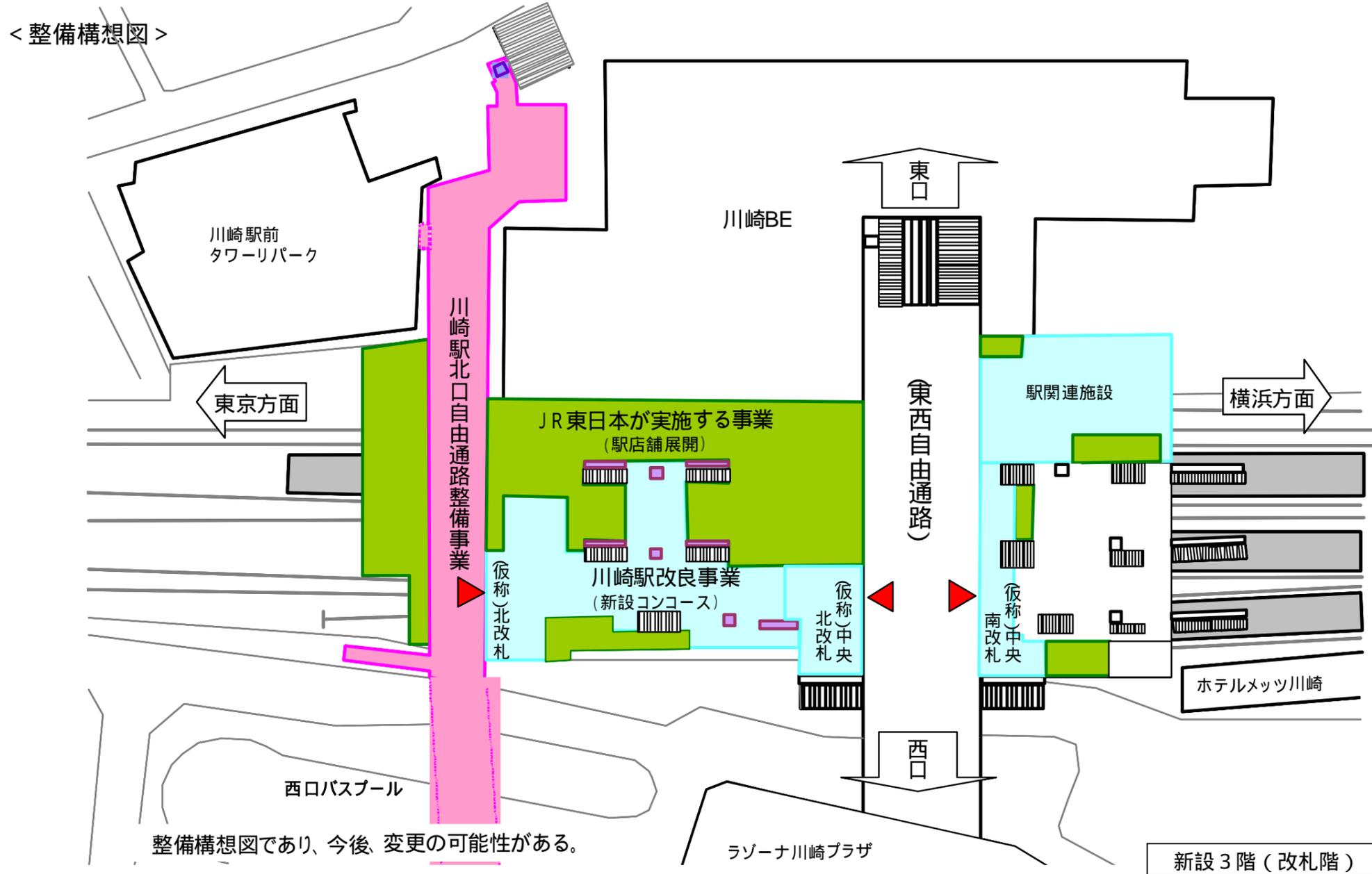
- 北口自由通路
- 駅施設・駅関連施設
- 店舗・店舗内通路・後方施設等
- 駅周辺店舗(川崎BE)
- エレベーター・エスカレーター
- 改札口

< 今後のスケジュール >

- ・平成21年度～平成22年度
施設設計(概略設計)の実施
- ・平成23年度
施設設計(詳細設計)の実施予定
- ・平成24年度
工事着手予定

整備構想図であり、今後、変更の可能性がある。

< 整備構想図 >



< 凡 例 >

- 川崎駅北口自由通路整備事業
- 川崎駅改良事業
- JR東日本が実施する事業

< 「基本覚書」の概要 >

1 整備形態

- ・ 川崎駅へのアクセス性と駅東西の利便性・回遊性等の向上を図るため、「北口自由通路」及び「北改札」を整備する。また、JR 東日本では、北口自由通路等の整備にあわせた駅店舗展開を行うこととしている。
- ・ 混雑緩和対策として、先行的に「中央北臨時改札」を整備する。なお、中央北臨時改札は、北改札の整備後、駅務一体管理に必要な連絡機能の確保とあわせ、「中央北改札」として開業するものとする。

2 費用負担

- ・ 北口自由通路の整備に要する費用は、川崎市負担とする。
- ・ 北改札（新設コンコース含む）の整備に要する費用並びに駅務一体管理に必要な既存駅施設の改修を含めた連絡機能の整備及び中央北臨時改札の整備に要する費用は、川崎市負担とする。
- ・ 中央北改札の整備にあわせた既存店舗の再配置及び中央南改札の改修に要する費用は、JR 負担とする。
- ・ JR 東日本による店舗展開に要する費用は、JR 負担とする。
- ・ 北口自由通路、川崎駅の改良及び JR 東日本の店舗展開のために共通に必要な費用は、双方で適切に負担する。